



センター長期研修検証授業

沖縄県総合教育センターで長期研修中の養護教諭・棚原綾乃先生による検証授業が、10月2日(金)、3年8組のロングホームルームとして家庭科教室で行われました。



題材は「歯・口の状態を知り、健康を守る行動を考えよう」で、本校生徒の歯科健康診断における受診勧奨者の割合が高いことや、生活習慣実態調査の結果を踏まえて実施されました。授業では、自身の歯・口の健康状態や生活習慣を振り返り、今後取り組むことを決めることを目標に、アプリやペアワークを活用しながら主体的な学びが見られました。

ご多忙の中、参観いただいた県立総合教育センターの田場かおり研究主事並びに3年8組担任の浦添若奈先生に感謝申し上げます。3月に予定されている研究報告会が今から楽しみです。



益田東高校合同練習

リーグ戦に参加し、並びにご支援いただいた与那原町及び保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



部員11人は本校女子バレー部員宅にホームステイし、沖縄の文化や暮らしに触れるとともに、本校で開催された歓迎会や知念・首里・那覇・小禄高校との充実した合宿を過ごしました。

根島の強豪校・益田東高校女子バレーボール部が、9月18日(金)から22日(火)まで本県で強化合宿を行いました。これは、同校の藤原真介監督と本校の平良正和教諭との競技を通じた交流により実現したものです。



平和学習が行われました



沖縄戦終結から80年が過ぎ、戦争体験の風化と継承が課題となる中、主体的に平和学習へ取り組み知念高校生の素晴らしさを改めて実感しました。一学期から企画・運営を行ってきた平和学習委員並びに担当の久高怜南先生にお礼申し上げます。

県内では、沖縄戦の組織的戦闘が終結した6月23日の「慰霊の日」に合わせて平和講演会等が実施されることが多い中、知念高校では「自分事として考える平和学習」として、平和学習委員や社会科セミナーの生徒が主体となり、各クラスで意見交換やワーク、発表を行っています。

同世代の学生が戦時下で社会や将来をどのよう
に捉え、判断し、行動したのかを自分事として
考えるとともに、生徒同士の学び合いを通して
主体的・協働的な態度を育むことを目的に、10月
15日(木)の5・6校時、平和学習会が行われまし
た。



知念高校読書週間



知念高校では、10月13日(月)から30日(金)までの期間、図書委員会を中心に「読書週間企画」に取り組みました。

普段は図書館や読書にあまり親しみのない生徒にも、「楽しそうだから図書館に行ってみよう!」と思ってもらえるよう、図書委員全員で知恵を出し合いながら企画したとのこと。

読書週間のポスターをはじめ、「クラス対抗ブックレンタルバトル」「図書館みつけ」「先生のおすすめ本」など、盛りだくさんの企画が実施されました。「素敵な本と出会った時の感動や、図書館で過ごす心地よさを知念高生に知ってほしい」という図書委員の皆さんの思いが伝わる取組となりました。

図書委員の皆さんをはじめ、司書の末吉雄貴子先生、図書館担当の久高怜南先生、素晴らしい取り組みありがとうございます。

